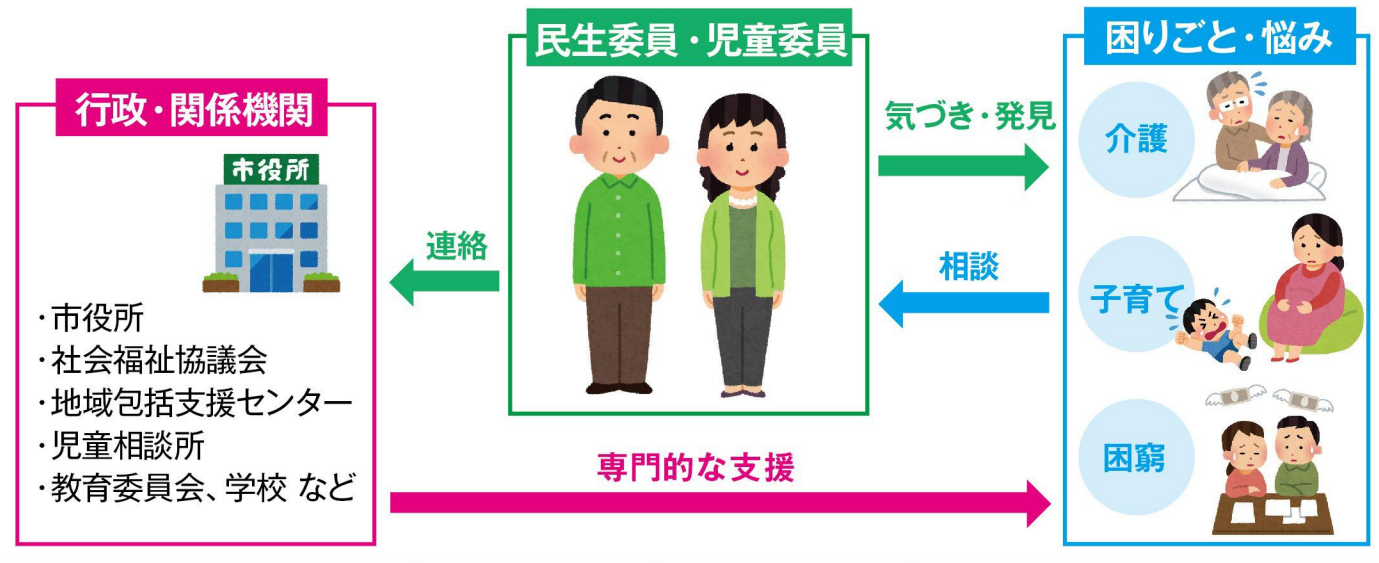


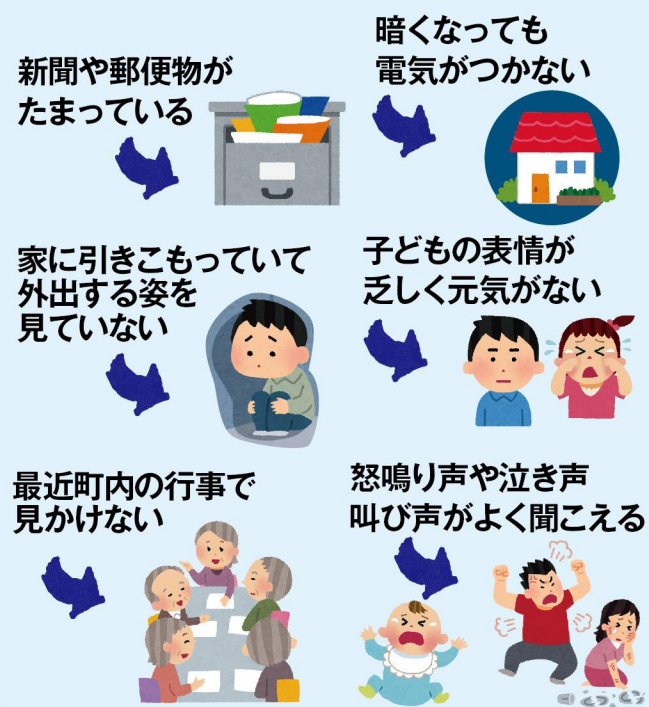
民生委員・児童委員はこんな活動をしています。



ご近所にこんな人いませんか？

SOS

かも…



「悪質商法・振り込め詐欺に気をつけて！」

振り込め詐欺
架空請求
点検商法
訪問販売



依然、大垣市内でも高齢者を狙った事例が発生しております。「おかしいな？」「見覚えがないな？」など不審に思ったら、一人で悩まず「消費者ホットライン」188にお電話ください。

相談窓口

- 大垣市 消費生活相談室… TEL 0584-75-3371
- 消費者ホットライン …… **188** (ダイヤル188の3ケタを押すだけ。ラクラク簡単・相談無料)
- 不審な電話を受けた等 …… **緊急時は110番！**

編集後記

「愛のともしび第42号」は、19地区うち6地区の活動をご紹介しました。多くの市民の方にご覧いただき、民生委員・児童委員の役割や日ごろの活動等について、ご理解いただくと幸いです。

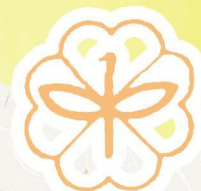
この度、12月に民生委員・児童委員の一斉改選があり、新体制となりました。今後も私たちの活動が少しでも手助けや励ましにつながり、地域のともしびとなれるよう努めてまいります。

～編集委員一同～



お住まいの地区を担当する民生委員・児童委員の連絡先等につきましては、事務局までお問い合わせください。
事務局：大垣市役所社会福祉課内 電話 0584-81-4111 (内線 2470)

民生委員・児童委員だより



民生委員・児童委員のマーク

愛のともしび

第42号 令和4年12月15日発行

編集兼発行者
大垣市民生・児童委員協議会
会長 廣瀬 實
大垣市丸の内 2-29
大垣市役所社会福祉課内
題字 大垣市長 石田 仁



退任にあたって

大垣市民生・児童委員協議会
前会長 五島 清



令和2年からのコロナ禍で研修や奉仕活動もできない日々の中だからこそ、民生・児童委員として、地域における役割がより鮮明に出たように思われます。共に支え合い、笑顔で安心・安全に暮らすことができる、人とのつながりの大切さが重要であることを考えさせられました。今後も民生委員制度がより充実したものとなることを祈念しております。在任中は、多くの方々からご指導、お力添えを頂き、長い間誠にありがとうございました。

会長新任あいさつ

大垣市民生・児童委員協議会
新会長 廣瀬 實



このたび、大垣市民生・児童委員協議会会長に就任することになりました。大役を仰せつかり、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。地域福祉の重要性、必要性を市内19地区で活動している367名の民生・児童委員と共に考え、また各関係機関と連携を図り、地域の皆様に寄り添った良き相談相手として、心温まる地域福祉社会を築いてまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

Q&A 民生委員・児童委員はこんな人！

Q1 どんな活動をしているの？

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、主に次の活動をしています。

- 見守る** 担当地域内で福祉の支援が必要な人を把握します。
- 支える** 支援が必要な人に寄り添い、親身になって相談に乗ります。
- つなぐ** 支援が必要な人と、行政や専門機関をつなぐ「パイプ役」を果たします。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域福祉の向上のために活動するボランティアで、児童委員を兼ねています。

Q2 どんな時に相談したら？

介護や子育て、困窮などの悩みや不安があれば、気軽に相談してください。民生委員・児童委員には、守秘義務があります。

民生委員・児童委員の活動紹介

第42号は市内19地区のうち 6地区の活動を紹介します！

興文地区

みんなが頼りあえる地域共生社会

猪俣 吉輝

安全、安心、安定した生活「あなたとつくるあんな興文」を目標に、相談支援・訪問活動に加え、令和2年度から年2回、興文地区民生委員児童委員協議会だより『みらい』を発行しています。コロナ禍により行事等の中止が続く中、感染予防・拡大防止を第一に無理のない活動スタイルを実践してきました。自治会・行政機関と連携し、地域の方に民生児童委員の活動や福祉に関する情報を発信し、安心して暮らせる興文をつくっています。



南地区

ひとり暮らし高齢者全員訪問

河合 清彦

ひとり暮らし高齢者を囲む会が、例年10月に南地区社会福祉協議会主催で開催されます。この行事を通して、民生・児童委員の役割や活動内容を多くの方に知っていただける機会と捉えています。具体的活動として、65歳以上のひとり暮らしの高齢者全員を訪問し、案内状や民生・児童委員活動の強化月間のパンフレット等を配布し、私たちの活動に理解を深めてもらっています。訪問すると笑顔で対応していただける姿に、やりがいを感じます。



東地区

東地区いきいきサロン

近藤 千里

コロナ禍により中止していた“いきいきサロン・ふれあいサロン”を令和4年度は再開しました。感染対策をされた中、徐々に参加人数も増え、高齢者に限らず皆さんのお元気なお顔をみてホッとする気分です。

控えめのおしゃべりと脳トレで楽しい時間もあっという間に過ぎてしまいます。今後も内容を工夫して多くの方々に参加していただけることを願うと同時に、また皆さんのお元気な姿にお会いできることを楽しみにしております。



上石津地区

地域の拠点をきれいに

川添 松雄

この写真は、福祉施設「悠楽苑」を民生委員が草刈りや清掃の奉仕作業をしている様子です。地域の高齢者が入浴や軽い運動などを行ったり、食事サービスの調理場としても活用させていただいている施設で、感謝の意味もこめて、いい汗を流しています。

日頃は、地域の見守りや行政とのパイプ役として活動している仲間が民生委員です。



西地区

思いを込めて友愛訪問

安田 渉

毎年12月第2金曜日に実施している歳末友愛訪問は、自治会をはじめ多くのボランティアのご協力により心づくしのお弁当が好評を博してきましたが、このコロナ禍により一昨年から市販仕出品に代えざるを得なくなりました。地域ぐるみで支える気持ちを少しでも伝えたいとの思いから小学校、幼稚園、保育園にお願いし、子どもたちに個々のお年寄りに向けて書いてもらった絵と手紙を添えたところ、あちこちから喜びと感謝の声を聞くことができました。



墨俣地区

地域の方々と支え合う見守り

関谷 三和子

コロナ禍ではありますが、ひとり暮らしの方を訪問しています。「友愛訪問」では小学生と伺い「元気でいてね！」と手紙を添えて読み上げ、保育園児の手作り小物入れと、桜高校の生徒からの刺し子コースターを贈りみんな笑顔に。また、中学生が育てたパンジーの鉢植えを手渡したところ、後日「大きな花が咲いたよ」と喜んでいただきました。「見守りネットワーク」を通し、自治会長さんや福祉推進委員さんと情報を共有し、連携して見守っていききたいと思います。

